

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2009年第41週  
(10月5日～10月11日)

\* 2009年10月14日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年10月15日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

# 全数把握対象疾患 報告数 2009年41週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病 ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	79	30	51	47	3146	217	20375
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1 鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ					2	1	9
	細菌性赤痢	3	1	1	1	36	5	137
	腸管出血性大腸菌感染症	18	7	5	5	266	65	3093
	腸チフス					10		22
	パラチフス		1	1	1	10	1	18
四類	E型肝炎					6		38
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1		17		98
	エキノコックス症					1		17
	黄熱							
	オウム病					1		17
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2		111
	デング熱	3		1	2	25	5	64
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱						5	76
	日本脳炎						1	1
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症				1	1	1	2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1	1	2	23	2	51
野兎病								
ライム病					1		5	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	1			43	2	518	
レプトスピラ症							12	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		38週	39週	40週	41週	年累計	41週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	1	5	3	112	9	618
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1			1	29	1	172
	急性脳炎 *2			2	4	25	7	215
	クリプトスポリジウム症					1	1	13
	クロイツフェルト・ヤコブ病					12	1	102
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9		87
	後天性免疫不全症候群	8	5	5	7	378	10	1119
	ジアルジア症		1			19	1	60
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		9
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	5	2	3	1	156	4	544
	破傷風			1		6		93
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1		11		76
	風しん		1	1	1	16	2	135
麻しん	6		4	2	100	7	668	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	—	—	—	—	1187	—	5038
2009/10/14計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。  
2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生の累計値(検査対象者を含まない。)

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 47件** 肺結核37件、その他の結核1件、無症状病原体保有者7件、疑似症患者2件で、推定感染地は全て国内、年齢は20歳代3件、30歳代7件、40歳代7件、50歳代6件、60歳代7件、70歳代5件、80歳代7件、90歳代5件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 1件** 患者で、菌種はソンネである。推定感染地はベトナム、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

**腸管出血性大腸菌感染症 5件** 患者4件、無症状病原体保有者1件。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)1件、O157(VT2)1件、O157(毒素型不明)2件、血清型不明(VT2)1件で、年齢は10歳未満1件、10歳代1件、40歳代1件、80歳代1件、90歳代1件であった。

**パラチフス 1件** 患者で、推定感染地はバングラデシュ(ダッカ)、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

#### 〈四類感染症〉

**デング熱 2件** 2件中1件は血清型の報告があり、4型であった。推定感染地はインド、インドネシアである。

**ブルセラ症 1件** 10歳代で、推定感染地はインド(ハイデラバード)、推定感染経路は飲食物(チーズ)による経口感染であった。

**マラリア 2件** どちらも熱帯熱マラリアで、推定感染地は中国1件、ブルキナファソ1件であった。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 全て腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、感染経路は性的接触(異性間)2件、その他(不明)1件であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

**急性脳炎 4件** 病原体は全て新型インフルエンザウイルスで、年齢は10歳未満3件(うち5歳未満1件)、10歳代1件であった。

**後天性免疫不全症候群 7件** 無症候キャリア6件、その他1件で、年齢は20歳代4件、30歳代3件である。推定感染地は国内5件、インドネシア1件、不明1件、推定感染経路は性的接触6件(同性間3件、異性間3件)、不明1件であった。

**梅毒 1件** 無症候で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

**風しん 1件** 検査診断例で、年齢は20歳代、風しん含有ワクチン接種歴は無しであった。

**麻しん 2件** 麻しん(臨床診断例)1件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は5歳未満1件、10歳代1件。麻しん含有ワクチン接種歴はどちらも1回であった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2009年41週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		38週	39週	40週	41週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	27	7	13	14	0.09	148	150
	咽頭結膜熱	6	6	4	6	0.04		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	97	51	87	105	0.71		
	感染性胃腸炎	385	232	327	312	2.11		
	水痘	53	45	60	50	0.34		
	手足口病	123	75	65	106	0.72		
	伝染性紅斑	21	7	11	16	0.11		
	突発性発しん	93	62	104	83	0.56		
	百日咳	5	4	7	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	115	61	39	46	0.31		
	流行性耳下腺炎	88	93	107	85	0.57		
	不明発しん症 (注1)	16	10	8	4	0.03		
MCLS(川崎病) (注1)	2	2	1	2	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	2,837	1,896	2,794	5,391	18.85	286	290
眼科	急性出血性結膜炎	4	1	2	1	0.03	39	39
	流行性角結膜炎	15	10	15	16	0.41		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	1	2	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	0	0	0	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	7	3	7	2	0.08		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	1	0	0	0.00		
2009/10/14集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。しかし今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。過去5年平均の同時期と比較して多く、注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

\* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年41週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	1			5				3		
～11か月	2			24	3	4		25		7
1歳	8	2	3	48	7	37	1	44	1	10
2歳	1	1	3	23	8	35		7		11
3歳	2		8	31	8	9	5	3		6
4歳			13	10	11	7	5	1		3
5歳		1	15	19	6	5	1			3
6歳			16	17	2	4	2			3
7歳			24	12	1	1	2			1
8歳			8	17	1	2				
9歳		1	4	22	1					
10～14歳		1	9	40	1	1				1
15～19歳			1	8					1	
20～29歳			1	36	1	1			2	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	14	6	105	312	50	106	16	83	4	46
先週比	1	2	18	-15	-10	41	5	-21	-3	7

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				1		
～11か月		2	1	18		
1歳	1	1	1	46		1
2歳	8			57		
3歳	13			121		
4歳	20			155		
5歳	14			222		
6歳	13			330		
7歳	4			397		
8歳	2			367		
9歳	3			413		
10～14歳	5			2065		
15～19歳		1		638		1
20～29歳	2			179		4
30～39歳				185	1	3
40～49歳				145		5
50～59歳				41		1
60～69歳				6		1
70～79歳				5		
80歳以上						
合計	85	4	2	5391	1	16
先週比	-22	-4	1	2597	-1	1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

### 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年41週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		1
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		1
20～29歳	1	
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	2

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年41週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田						1				
中央区				4				3		
みなと	5	1	1	17		1		5		
新宿区	1		3	5	1	1	1	2		
文京				1	1	2				1
台東	1		1	7		6	1	1	1	2
墨田区	1		1	2		5		6		
江東区			10	11		5		7	1	3
品川区			3	19		4	1	6		3
目黒区				4				2		
大田区	2	1	10	25	3	3	1	2	1	3
世田谷		1	6	7	2	2		3		6
渋谷区		1	2	9	1			1		
中野区	1		1	38		3		4		1
杉並			3	27	2	2		3		
池袋				5			1			
北区			2	4		9		3		
荒川区			1	9	3	3		1		
板橋区			1	6		2		2		1
練馬区			2	2	1	6		1		
足立				11	2	5		1		
葛飾区			3	3		12	2	7		1
江戸川	1		7	5	4	2	2	1		5
八王子市		1	18	30	2	1		1		3
西多摩				7	4					2
南多摩	2		3	13	3	5		3		3
町田			17	13	11	2	6	7		11
多摩立川			1	5		1		1	1	
多摩府中				4	3	3	1	5		
多摩小平		1	8	19	7	8		5		1
島しょ			1			12				
東京都合計	14	6	105	312	50	106	16	83	4	46

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年41週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				17		
中央区	1			31		
みなと	3			97		
新宿区				114		2
文京				125		2
台東				37		
墨田区				72		
江東区	2			162		1
品川区	1			109		
目黒区				33		
大田区	3			298		3
世田谷	1			343		
渋谷区	2	1		57		
中野区				148		
杉並	3			215		
池袋	1			110		
北区	2			105		
荒川区	2			63		
板橋区	4			106		1
練馬区	1			160		1
足立				211		
葛飾区	6		1	215	1	
江戸川	2			388		1
八王子市	10			257		2
西多摩	5			170		2
南多摩	4			242		
町田	20	2		333		
多摩立川				209		
多摩府中	6		1	548		
多摩小平	6	1		404		1
島しょ				12		

東京都合計	85	4	2	5,391	1	16
-------	----	---	---	-------	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと	1	
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		1
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		1
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	2
-------	---	---

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年41週

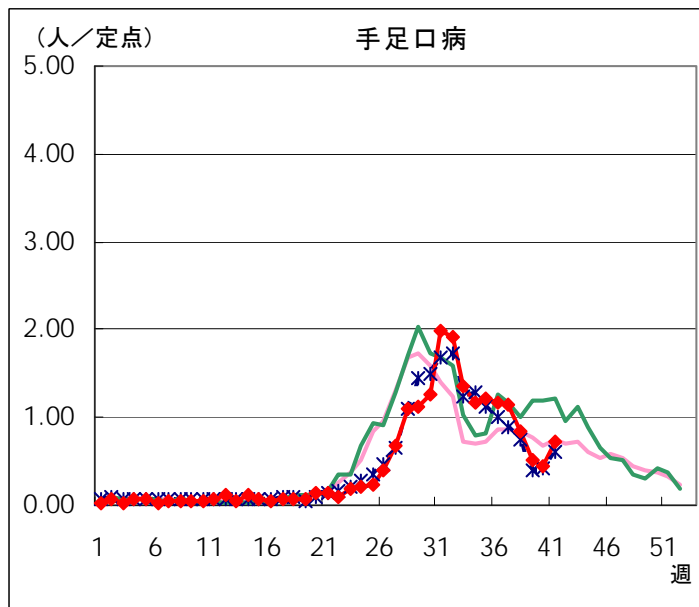
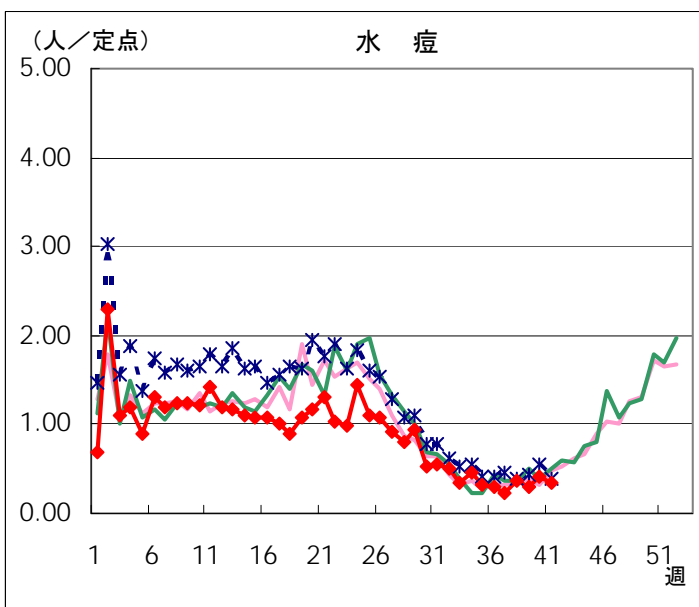
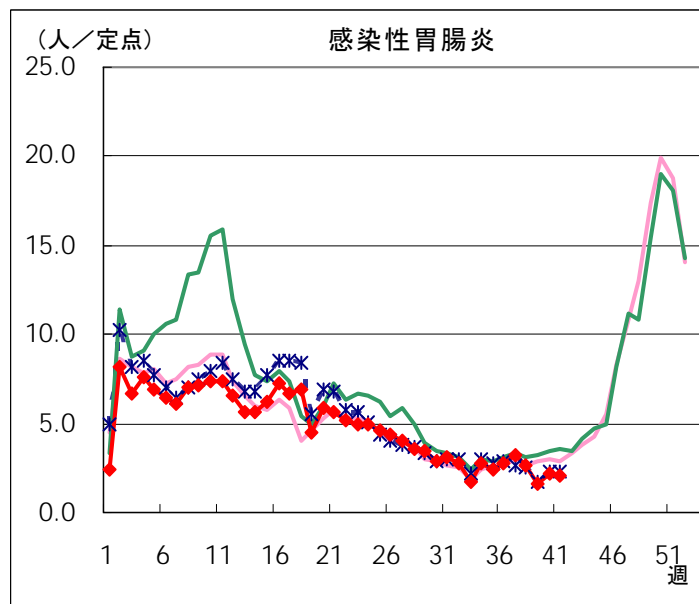
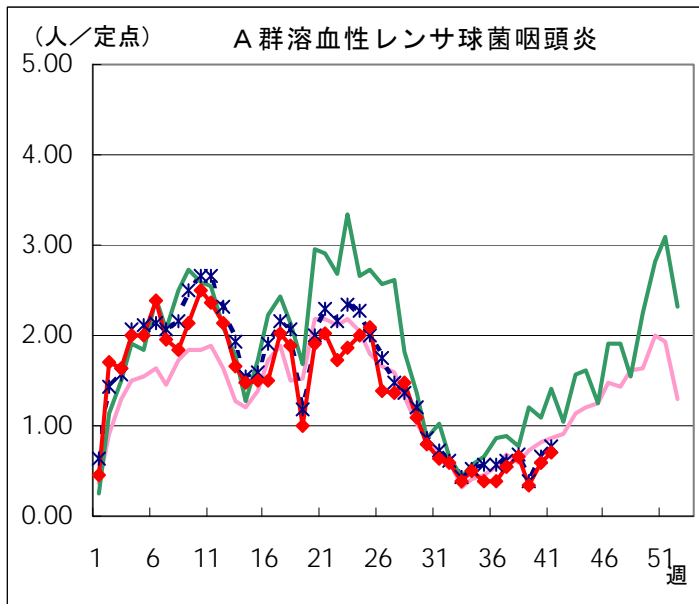
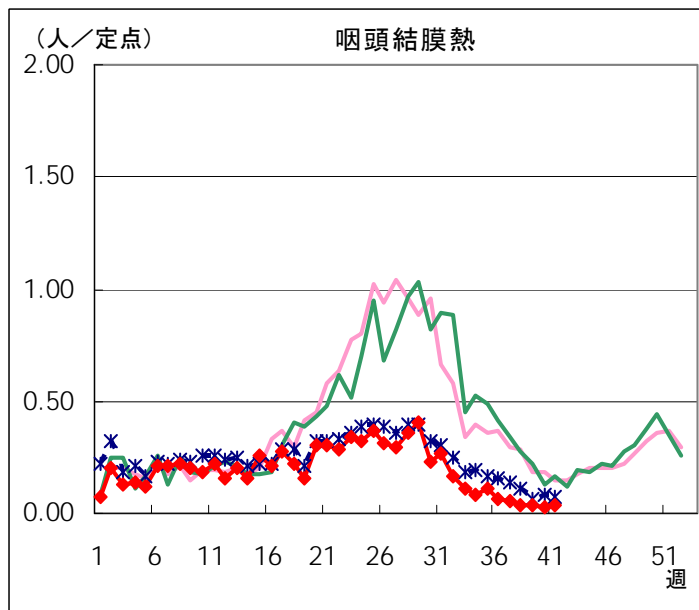
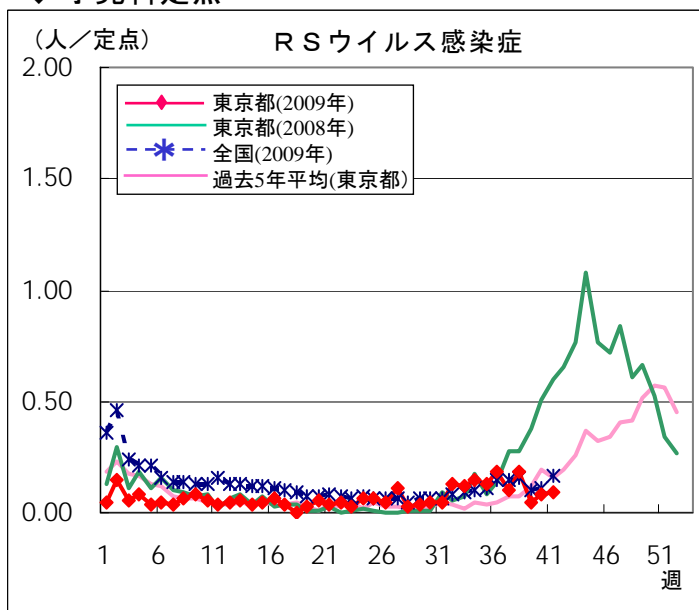
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田						0.33				
中央区				1.33				1.00		
みなと	0.83	0.17	0.17	2.83		0.17		0.83		
新宿区	0.17		0.50	0.83	0.17	0.17	0.17	0.33		
文京				0.33	0.33	0.67				0.33
台東	0.33		0.33	2.33		2.00	0.33	0.33	0.33	0.67
墨田区	0.33		0.33	0.67		1.67		2.00		
江東区			2.50	2.75		1.25		1.75	0.25	0.75
品川区			0.50	3.17		0.67	0.17	1.00		0.50
目黒区				1.33				0.67		
大田区	0.22	0.11	1.11	2.78	0.33	0.33	0.11	0.22	0.11	0.33
世田谷		0.13	0.75	0.88	0.25	0.25		0.38		0.75
渋谷区		0.25	0.50	2.25	0.25			0.25		
中野区	0.17		0.17	6.33		0.50		0.67		0.17
杉並			0.50	4.50	0.33	0.33		0.50		
池袋				1.00			0.20			
北区			0.50	1.00		2.25		0.75		
荒川区			0.50	4.50	1.50	1.50		0.50		
板橋区			0.17	1.00		0.33		0.33		0.17
練馬区			0.40	0.40	0.20	1.20		0.20		
足立				2.20	0.40	1.00		0.20		
葛飾区			0.75	0.75		3.00	0.50	1.75		0.25
江戸川	0.25		1.75	1.25	1.00	0.50	0.50	0.25		1.25
八王子市		0.25	4.50	7.50	0.50	0.25		0.25		0.75
西多摩				1.40	0.80					0.40
南多摩	0.50		0.75	3.25	0.75	1.25		0.75		0.75
町田			4.25	3.25	2.75	0.50	1.50	1.75		2.75
多摩立川			0.17	0.83		0.17		0.17	0.17	
多摩府中				0.40	0.30	0.30	0.10	0.50		
多摩小平		0.17	1.33	3.17	1.17	1.33		0.83		0.17
島しょ			1.00			12.00				
東京都	0.09	0.04	0.71	2.11	0.34	0.72	0.11	0.56	0.03	0.31

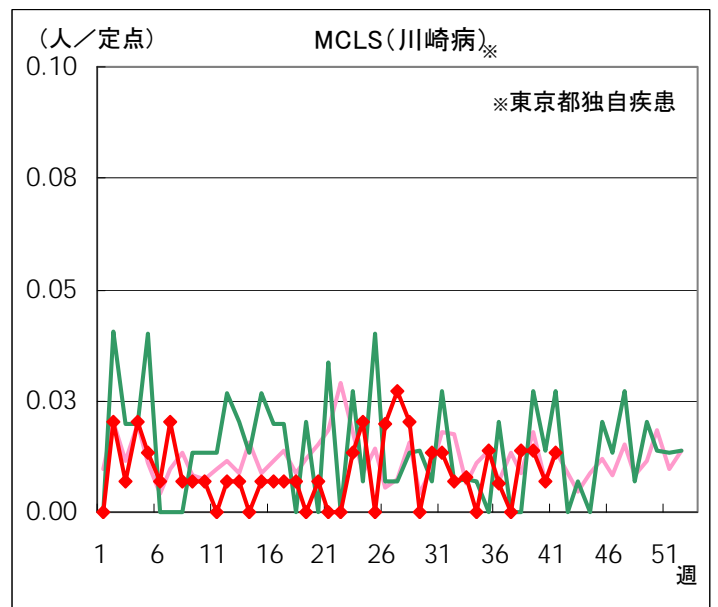
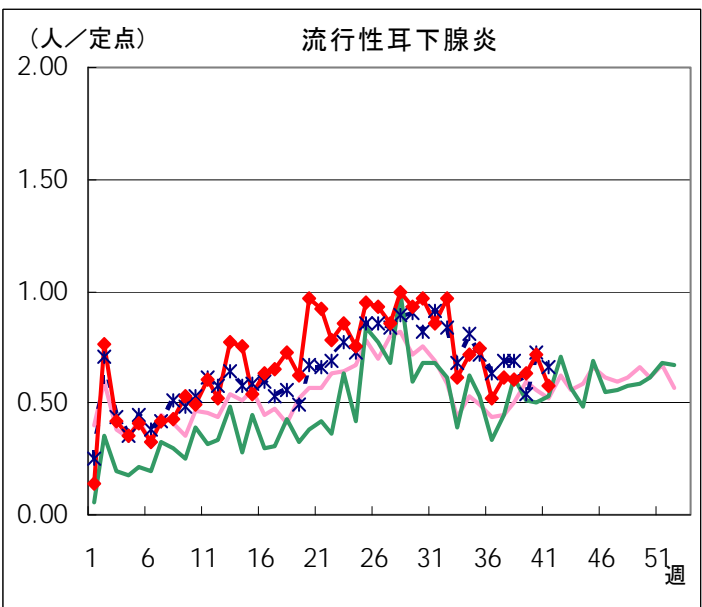
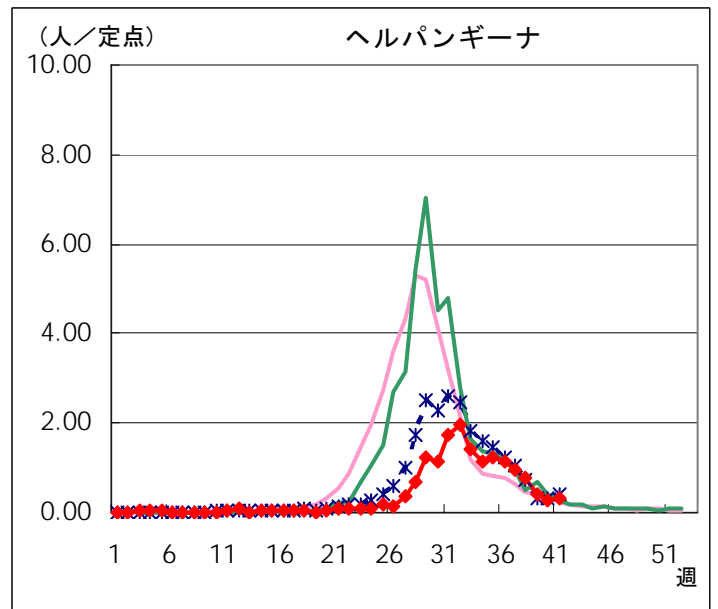
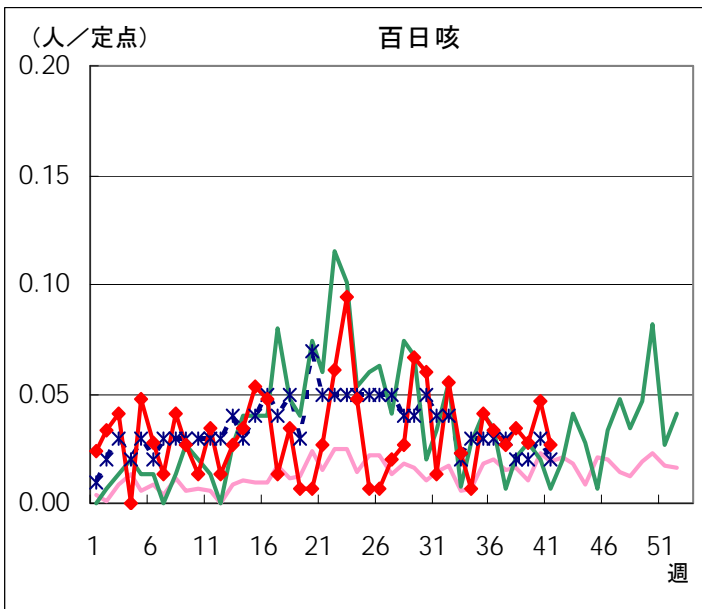
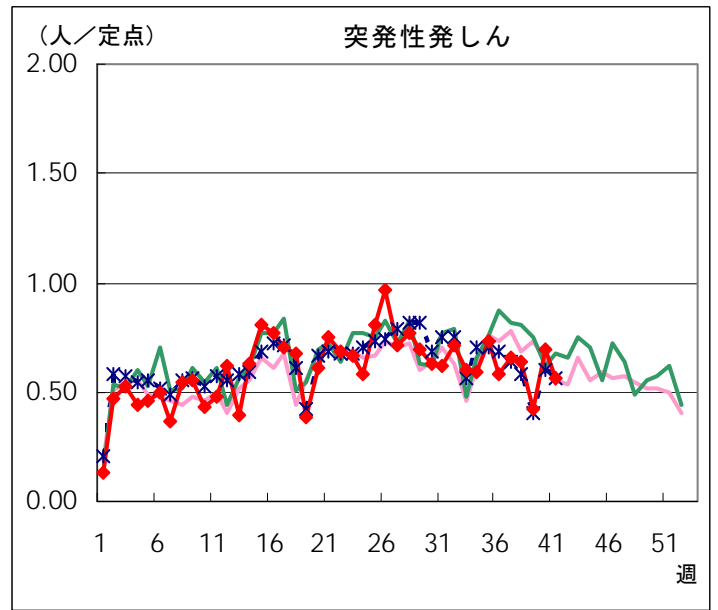
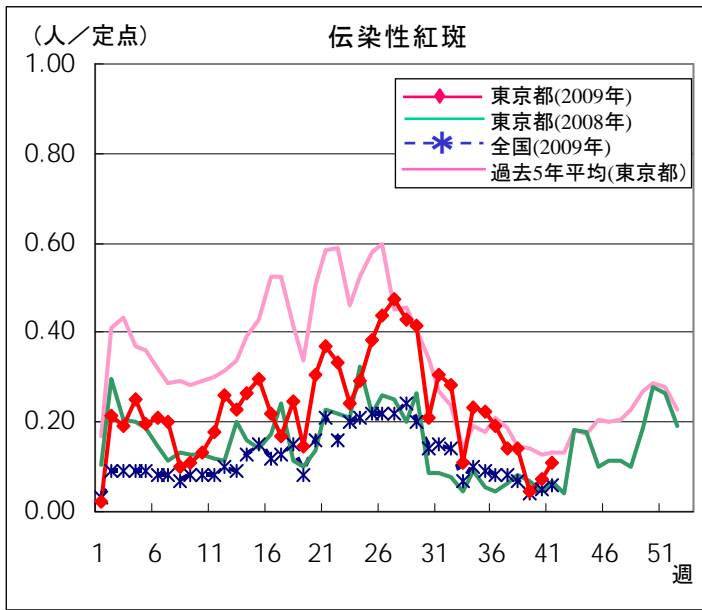


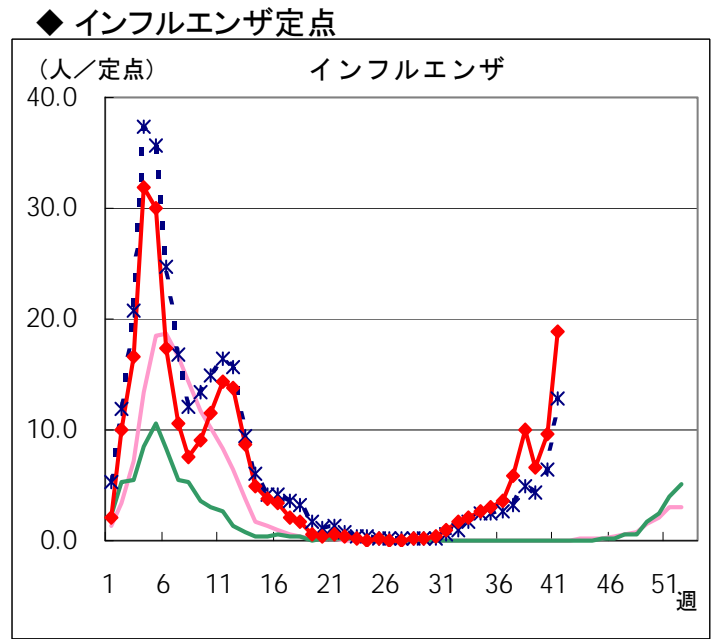
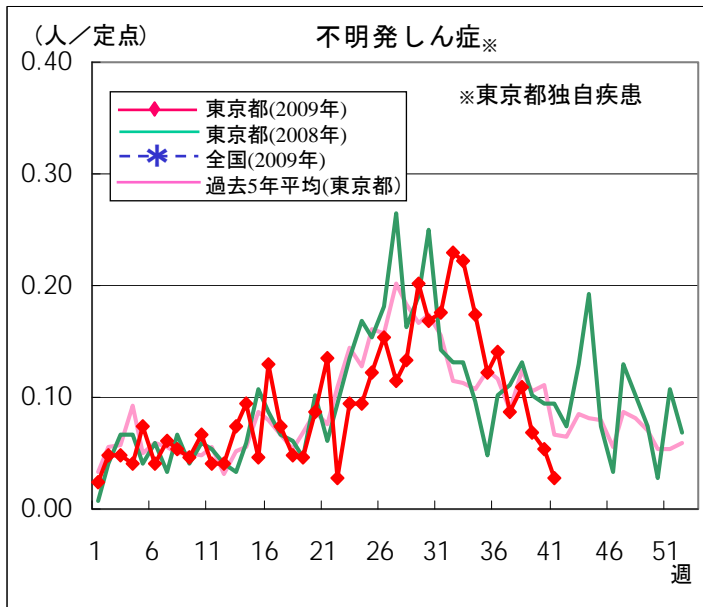
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				4.25		
中央区	0.33			7.75		
みなと	0.50			12.13		
新宿区				12.67		1.00
文京				25.00		2.00
台東				7.40		
墨田区				12.00		
江東区	0.50			18.00		1.00
品川区	0.17			10.90		
目黒区				5.50		
大田区	0.33			19.87		1.50
世田谷	0.13			21.44		
渋谷区	0.50	0.25		9.50		
中野区				16.44		
杉並	0.50			17.92		
池袋	0.20			13.75		
北区	0.50			13.13		
荒川区	1.00			15.75		
板橋区	0.67			8.83		0.50
練馬区	0.20			13.33		0.50
足立				17.58		
葛飾区	1.50		0.25	23.89	1.00	
江戸川	0.50			35.27		0.50
八王子市	2.50			28.56		1.00
西多摩	1.00			18.89		2.00
南多摩	1.00			26.89		
町田	5.00	0.50		37.00		
多摩立川				16.08		
多摩府中	0.60		0.10	26.10		
多摩小平	1.00	0.17		28.86		0.50
島しょ				6.00		
東京都	0.57	0.03	0.01	18.85	0.03	0.41

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年41週現在

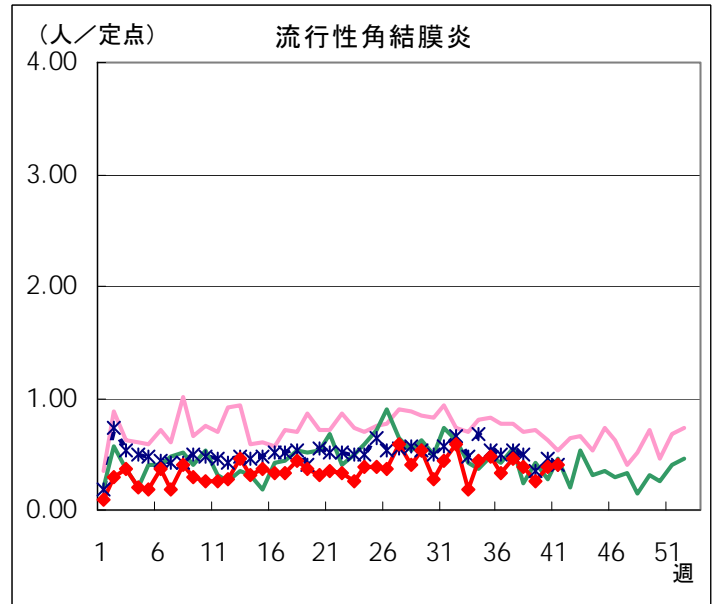
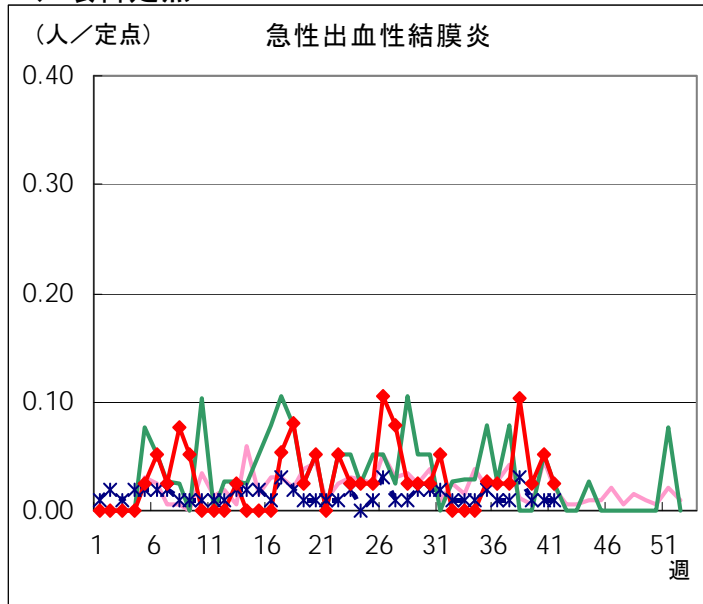
## ◆ 小児科定点



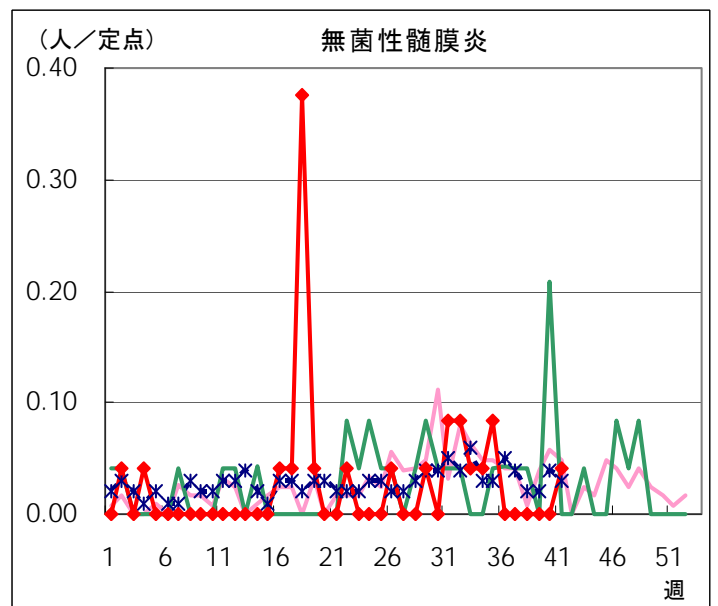
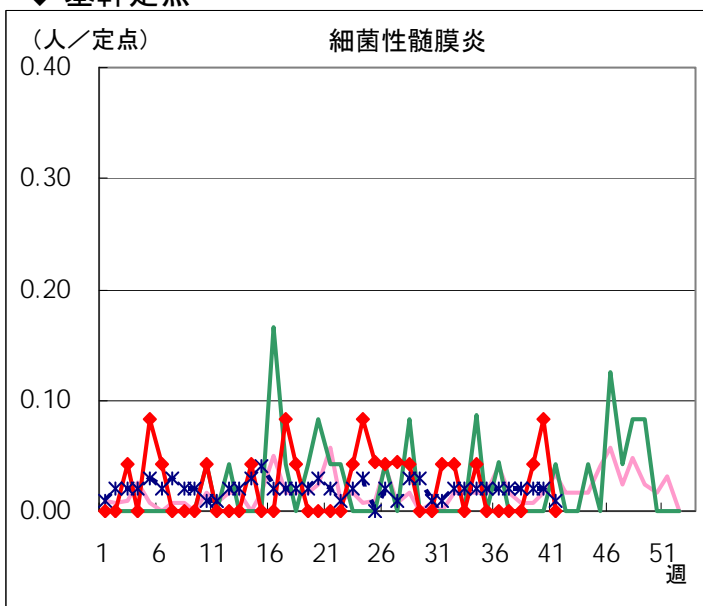


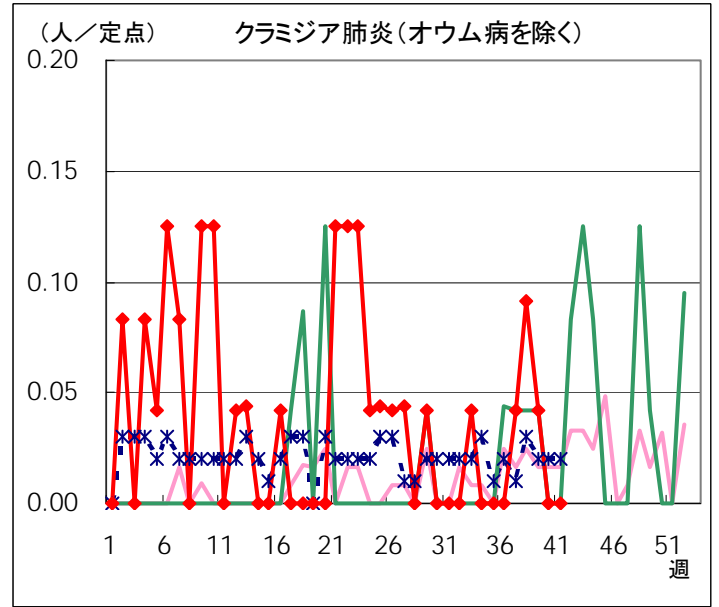
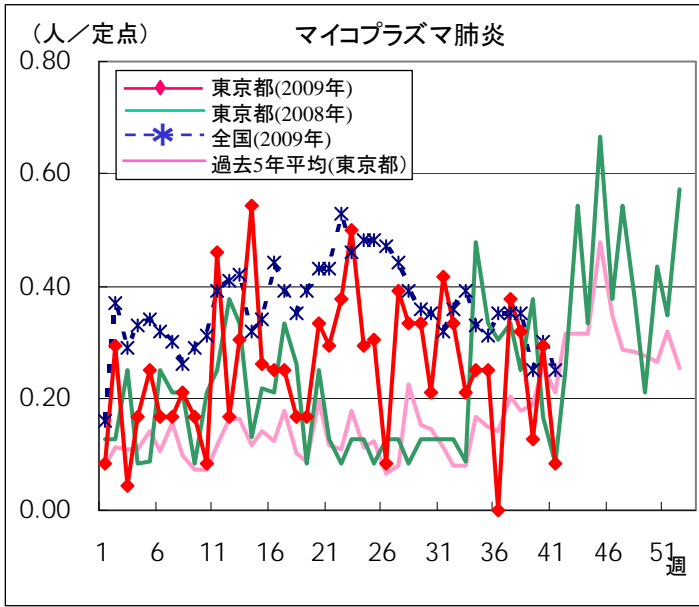


◆ 眼科定点

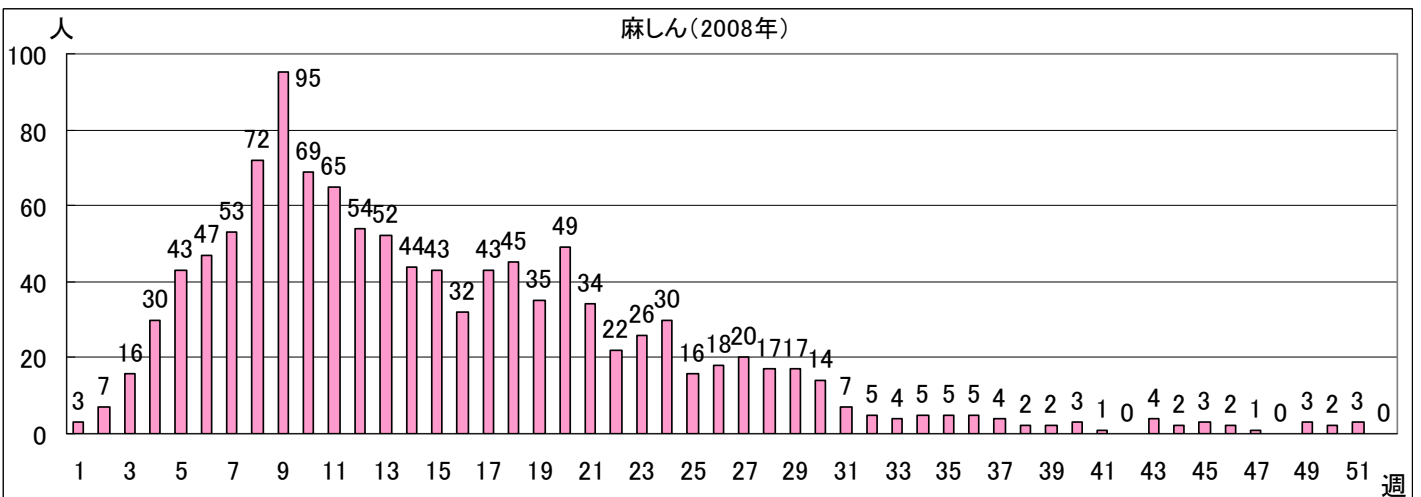
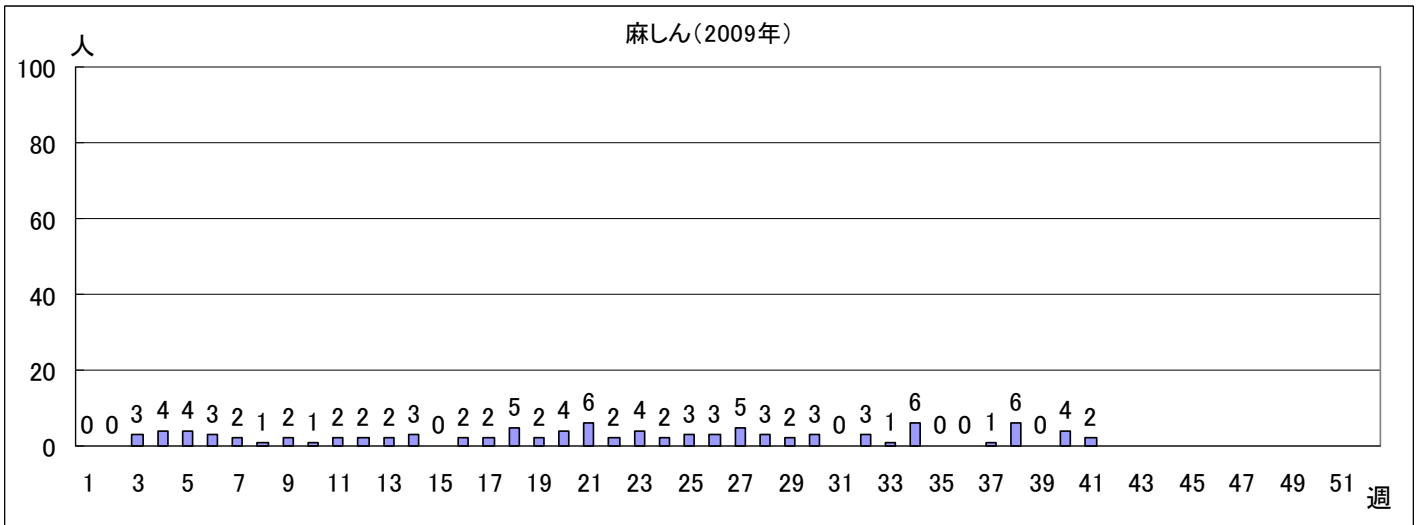


◆ 基幹定点





**全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年41週現在**



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	17		
	7		他に症状から1名。
	39		
新宿区	6		
	10		
	12	1	B型:1歳児
台東	9		
	2		
江東区	24		患者26名。
	46		
目黒区	7		
	7		
	10		
	9		
大田区	21		
	1		
	4		
	7		
	3		
	9		
世田谷区		2	患者48名。そのうち13歳、14歳児、各1名B型
	19		
	1		患者2名。
	1		
中野区	24		
	29		他に臨床症状や状況からインフルエンザと考えられるもの4人。
	2		
	52		
	19		
	9		
	7		型不明1名。
	6		
	11		
7		型不明1名。	

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
池袋	10		
	21		
	11		
北区	18		患者25名。10代の年齢に集中して発生しているようです。 高齢者の発生はほとんどありません。
	6		
板橋区	20		患者17名。インフルエンザは家族内感染が目立つようになっている。
西多摩	1		
	40		
	3		
多摩立川	20		患者27名。A型20名の内、20歳代10名が同大学同クラブ。
	10		患者20名。
多摩府中	11		
	1		新型インフルエンザ。
	10		
	7		
	70		近隣小学校の患者が目立つ。
多摩小平	22		
	7		患者8名。
	75	2	検査で陰性でもインフルエンザと診断したもの4名。
	69		
			患者50名。症状は軽いようです。殆んど集団発生です。
	22		
	16		
	5		
八王子市	45		
	58		
	14		
	9		
	51		
	58		

## 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/15	感染性腸炎	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
9/25	咽頭結膜熱	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/25	不明発しん症	記載無し	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/28	急性腸炎	1	糞便	アデノウイルス	
9/28	気管支肺炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
9/28	マイコプラズマ肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/29	感染性胃腸炎	1M	糞便	サイトメガロウイルス	
10/1	急性扁桃炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
10/1	頸部リンパ節炎	7	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/2	インフルエンザ	10	咽頭拭い液	ライノウイルス	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)
40週	0	0	0	22
今シーズン累計**	1	0	0	141

\* AH1pdm: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)

\*\*新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は36週。



## 病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週
ウイルス	アデノウイルス	4	4	1	5	3		4	3
	ライノウイルス			2	3	8		5	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群					1			
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71					2			
	その他のエンテロウイルス	2	11	10	7			8	3
	単純ヘルペスウイルス			1	1				
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	4	4	3				3	1
	EBウイルス	1	1		1	3		4	
	サイトメガロウイルス	1	1			2			1
	ムンプスウイルス	1	2					1	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19							1	
	RSウイルス	1				1		6	
	ノロウイルス					2			
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1			1	1				
	インフルエンザウイルスAH3			2					
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	16	25	25	16	35	37	31	22	
デングウイルス(抗体を含む)		1	1	2					
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター			2					
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				2	3			
	その他の細菌								
その他の病原体								2	

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年33週～2009年40週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	236	26	53	26	39	4		9	4	11	3	14	6		2	1	108	
ウイルス	アデノウイルス	2	1	6	1			6		3						1	3	
	ライノウイルス	4	1	5		1				1		2					5	
	ポリオウイルス			1													1	
	コクサッキーウイルスA群	1																
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71			1					1									
	その他のエンテロウイルス	3	7	5	1	2	1		1	9		5						7
	単純ヘルペスウイルス																	2
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		1	1						1		5	1					6
	EBウイルス		1						2			2	2					3
	サイトメガロウイルス				1					1							1	2
	ムンプスウイルス					1								3				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス			8														
	ノロウイルス																	2
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1	2																	
インフルエンザウイルスAH3	2																	
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	205		2															
デングウイルス(抗体を含む)																	4	
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		5															
その他の細菌																		
その他の病原体			2															